盤を超えた
茅ヶ崎のくらし

十四世名人

木村義雄展

YOSHIO KIMURA

2025年

6/7 SAT
↓
9/28 SUN

開館日
金・土・日・祝日

開館時間
10時～18時（最終入館は17時30分まで）

入館料
200円（開高健記念館との共通観覧料300円）

お問い合わせ
0467-81-5015

主催　茅ヶ崎市
企画　茅ヶ崎ゆかりの人物館
監修　平井宏典（茅ヶ崎ゆかりの人物館運営アドバイザー）
後援　公益社団法人 日本将棋連盟
協力　木村槇子氏、戸田直子氏、二家本みなと氏、名井敬子氏
墨田区教育委員会、明徳校友会
株式会社中央公論新社、弦巻勝氏

Instagram

Web

茅ヶ崎
ゆかりの人物館
CHIGASAKI PEOPLE'S MUSEUM

十四世名人

木村義雄展

── 盤を超えた茅ヶ崎のくらし ──

明治38（1905）年2月に東京で生まれた木村義雄は、関根金次郎十三世名人の門下として腕を磨き、昭和10（1935）年に始まった実力制初代名人に就きました。名人在位は通算8期13年に達し、「十四世名人」に推挙。戦後順位戦を創設し、昭和22（1947）年に将棋大成会から改名した日本将棋連盟会長に就きました。

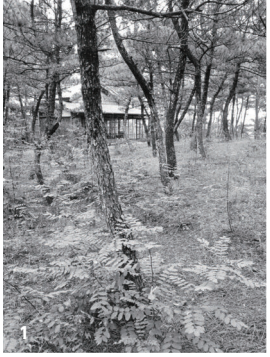
昭和27年3月、引退を機に松林に囲まれた自然環境が気に入り茅ヶ崎市小和田（現茅ヶ崎市出口町）へ移住。茅ヶ崎市では、市教育委員を4年務めるとともに、近隣の波田野鼎（元農林大臣）や松本賢治（横浜国立大学教授）ら著名人とともに聴雨会を結成し、地域の発展に貢献。昭和61（1986）年11月17日の「将棋の日」に「盤寿」の81歳で死去しました。生誕120年を迎えた今年、木村義雄の功績を称え、ゆかりの地である茅ヶ崎にて企画展を開催します。

⚲1 コミュニティバスえぼし号：東部循環市立病院線・松が丘コース　バス停「開高健記念館」
⚲2 神奈川中央交通バス：辻堂駅南口行き 辻02系・辻13系　バス停「東海岸北五丁目」

●アクセス
JR茅ケ崎駅南口より約2km　⚲1よりすぐ　⚲2より約600m
駐車場：あり（8台）　※隣の茅ヶ崎市開高健記念館と共有

茅ヶ崎
ゆかりの人物館
CHIGASAKI PEOPLE'S MUSEUM

〒253-0054 茅ヶ崎市東海岸南6-6-64
TEL. 0467-81-5015
https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/bunka_rekishi/1020607/


1

2

3

4

5

6

7

8

1.松が生い茂る静かな自宅庭　**2.**木村名人使用の将棋盤と駒　**3.**初孫（「中央公論」昭和39年4月特大号"うちの三代目"掲載）　**4.**時津風親方（元横綱・双葉山）と　**5.**自宅庭で家族と　**6.**第8期名人戦では、塚田正夫名人との死闘の末、名人位を奪還　**7.**自宅前にて　**8.**将棋会館碑（木村名人書）　**表面.**茅ヶ崎の自宅縁側にて

関連イベント

講演会
「木村名人が将棋界に遺したもの」

日時	令和7年6月21日（土）14:00～	場所	茅ヶ崎ゆかりの人物館
講師	森下 卓九段	定員	40人
費用	無料（企画展に入館される場合は別途入館料が必要です）		
申込	市ホームページからお申し込みください。 ※申込多数の場合は抽選となります		

＜森下卓九段プロフィール＞
1966年7月10日生まれ、福岡県北九州市出身。花村元司九段門下。1978年11月奨励会6級入会。1983年9月四段昇段（プロ入り）。タイトル戦登場回数6回、棋戦優勝8回、竜王戦1組在位17期、順位戦A級在位10期。2025年3月に史上12人目の公式戦通算1000勝（特別将棋栄誉賞）を達成。